

2013年12月期 決算説明資料

株式会社エナリス（証券コード：6079）

2014年2月12日



本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での当社判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

1

目次



| | | | |
|---|---------------------|-----|----|
| 1 | 2013年12月期 決算概要 | ・・・ | 3 |
| 2 | 2014年12月期見通しと中期経営目標 | ・・・ | 7 |
| | <i>Appendix</i> | ・・・ | 15 |

2

1. 2013年12月期 決算概要

3

2013年12月期 決算ハイライト

(単位：百万円、下段は構成比)

| | 2012年12月期 | 2013年12月期 | | | |
|-------|----------------|---------------|--------|---------------|---------|
| | 実績 | 実績 | 前年比 | 予想(10/8公表) | 計画比 |
| 売上高 | 5,103 | 10,177 | +99.4% | 10,298 | ▲ 1.2% |
| 営業利益 | 520 (10.2%) | 740 (7.3%) | +42.5% | 856 (8.3%) | ▲ 13.4% |
| 経常利益 | 519 (10.2%) | 681 (6.7%) | +31.1% | 894 (8.7%) | ▲ 23.8% |
| 当期純利益 | 411 (8.1%) | 422 (4.2%) | +2.8% | 591 (5.7%) | ▲ 28.5% |

業績予想(10/8公表)との差異要因

- ◆ 営業利益・経常利益の予想値の差異は、BEMS補助事業終了や電力卸取引の夏場後半の需要減少によるもの
- ◆ 当期純利益は、留保金課税などによる税負担の増加のため

4

エネルギーマネジメント事業

- 電力代理購入サービスの開始

- 東京地区、関西地区でサービスを開始、その他地域へは順次拡大

- BEMSアグリゲータ 導入申請件数 第一位

パワーマーケティング事業

- 再生可能エネルギー発電設備からの電力調達による取扱量の増加

- 太陽光発電設備の建設の増加

2013年12月期 貸借対照表・キャッシュフロー表

(単位：百万円)

| | 2012年 12月期 | 2013年12月期 | | | 2012年 12月期 | 2013年 12月期 |
|----------|---------------|-----------|--------|----------------|---------------|---------------|
| | | | 前年増減額 | | | |
| 流動資産 | 1,739 | 5,259 | +3,519 | 営業キャッシュフロー | △ 234 | △ 919 |
| 固定資産 | 272 | 796 | +524 | 投資キャッシュフロー | △ 213 | △ 598 |
| 資産合計 | 2,011 | 6,056 | +4,044 | フリー・キャッシュフロー | △ 447 | △ 1,518 |
| 流動負債 | 1,152 | 2,918 | +1,766 | 財務キャッシュフロー | 380 | 2,423 |
| 固定負債 | 97 | 494 | +396 | 現金及び現金同等物の増減額 | △ 66 | 905 |
| 負債合計 | 1,250 | 3,413 | +2,163 | 現金及び現金同等物の期末残高 | 346 | 1,251 |
| 純資産合計 | 761 | 2,642 | +1,881 | | | |
| 負債・純資産合計 | 2,011 | 6,056 | +4,044 | | | |

2. 2014年12月期見通しと中期経営目標

7

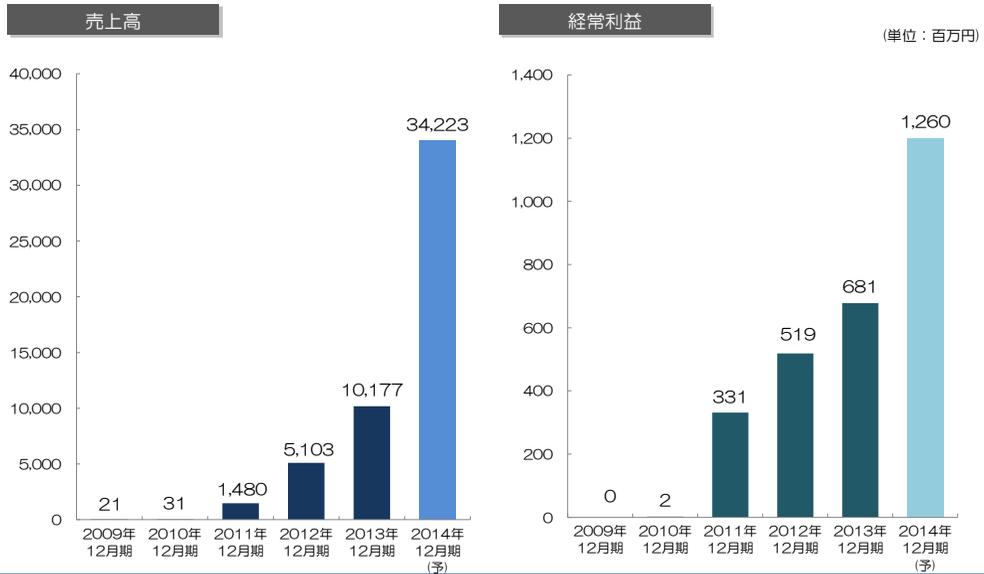
2014年12月期 計画

(単位：百万円、下段は構成比)

| | 2013年12月期 実績 | | | 2014年12月期 予想 | | | |
|-------|-------------------|-------------------|--------------------|-------------------|--------------------|--------------------|---------|
| | 上半期 | 下半期 | 通期 | 上半期 | 下半期 | 通期 | 増減率 |
| 売上高 | 3,487 (100.0%) | 6,689 (100.0%) | 10,177 (100.0%) | 9,454 (100.0%) | 24,768 (100.0%) | 34,223 (100.0%) | +236.3% |
| 売上総利益 | 1,391 (39.9%) | 1,403 (21.0%) | 2,795 (27.5%) | 1,133 (12.0%) | 2,215 (8.9%) | 3,348 (9.8%) | +19.8% |
| 販売管理費 | 916 (26.3%) | 1,137 (17.0%) | 2,054 (20.2%) | 1,014 (10.7%) | 1,073 (4.3%) | 2,087 (6.1%) | +1.6% |
| 営業利益 | 475 (13.6%) | 265 (4.0%) | 740 (7.3%) | 119 (1.3%) | 1,141 (4.6%) | 1,260 (3.7%) | +70.0% |
| 経常利益 | 448 (12.9%) | 232 (3.5%) | 681 (6.7%) | 120 (1.3%) | 1,140 (4.6%) | 1,260 (3.7%) | +84.9% |
| 当期純利益 | 295 (8.5%) | 127 (1.9%) | 422 (4.2%) | 64 (0.7%) | 745 (3.0%) | 809 (2.4%) | +91.4% |

8

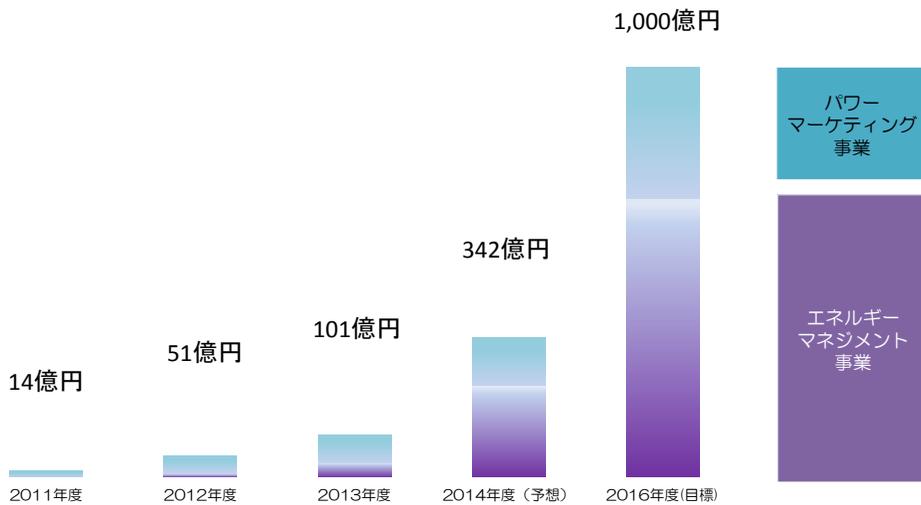
業績動向（売上高・経常利益）



(注) 10/12期まで単独、11/12期以降は連結

9

エナリスグループ（連結）売上高 推移イメージ



10

電力は選択する時代へ



電力セレクトショップ

ライフスタイル / ビジネスシーンの提案

電力購入の選択肢



ユーザーニーズに応じてエネルギー調達を3つの軸で選択できる

- 電力代理購入サービスでユーザーに選択肢を提供
- 全国各地で電源開発、新電力の新規参入を支援
～再生可能エネルギーで電力の地産地消、自産自消型モデルを構築

エネルギーマネジメント事業

電力代理購入サービス

- 取扱量の拡大

電力代理購入サービスは当社が唯一無二のポジションを築ける新しい事業モデル

パワーマーケティング事業

電源開発

- 太陽光発電・バイオマス発電・バイオディーゼル発電等に取り組み順次稼働を目指す

電力卸取引

- 再生可能エネルギーの取扱量の拡大を図る

エネルギーマネジメント事業 電力代理購入サービス

電力版投資信託サービスとして比較優位な電力をユーザーに代わって選択する仕組み



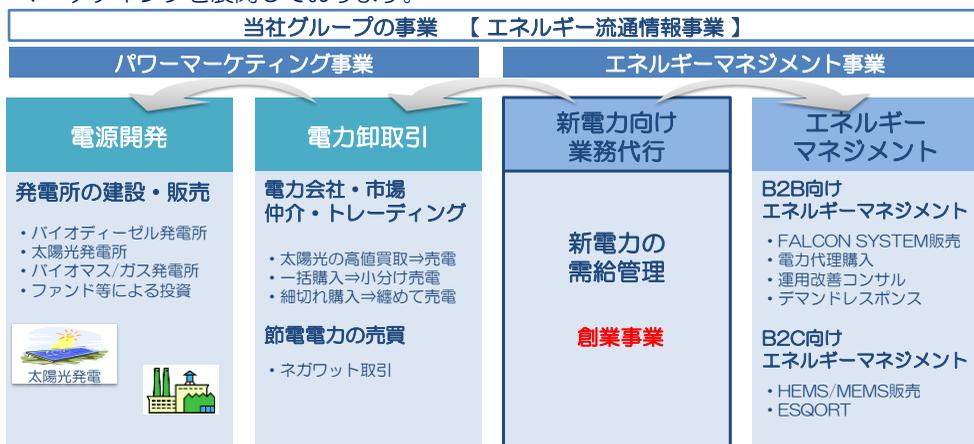
需要家のエネルギー使用状況を把握することで
効率的なエネルギーマネジメント（調達・運用・設備改善）に
つながられる

それが電力代理購入サービスです

Appendix

当社の事業/サービス全体像

需給管理技術を起点に、需要家サイドのエネルギーマネジメント、発電サイドのパワーマーケティングを展開しております。



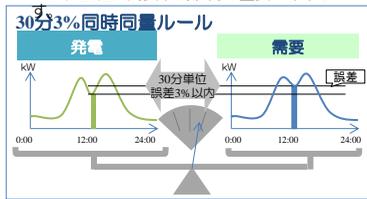
HEMS: Home Energy Management Systemの略。一般家庭のエネルギーを管理するシステム
MEMS: Mansion Energy Management Systemの略。マンションのエネルギーを管理するシステム

実稼働している新電力（PPS）30数社中 約半数の管理実績（2014年1月31日現在）



STEP1：需要予測

電力は蓄積できません。そのため、電力会社の送電線を借りるにあたり、30分48コマ単位で、発電量と需要量を、誤差が契約電力の3%以内に抑える必要があります。そのためには、当社の需要予測技術が重要になります。



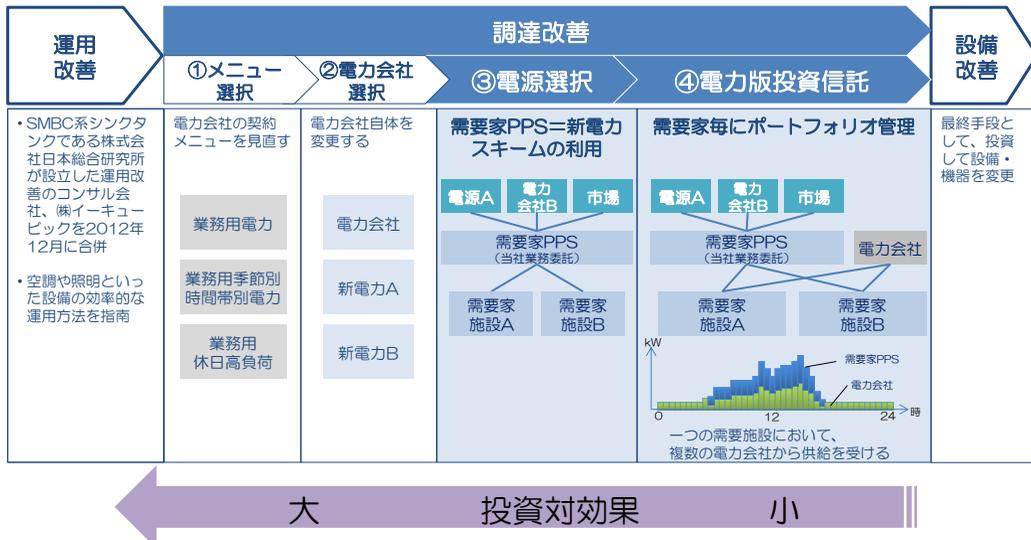
STEP2：ポジション作成

最適な調達ポジションを作成します。需要家の契約電力を引き下げることによって、需要家が支払う電力の基本料金を大幅に削減することを目指します。



STEP3：需給監視

同時同量範囲逸脱時のバックアップ処理、電力会社送電部門への各種連絡、報告、常時監視、緊急時の対応など、新電力（PPS）に義務付けられている業務を24時間365日代行します。



エネルギーマネジメント事業 FALCON SYSTEM



電力の可視化/機器の制御が可能なFALCON SYSTEMを展開しています。
経産省が推進するBEMS導入補助事業では申請第一位(1,637件)です。

■システム構成



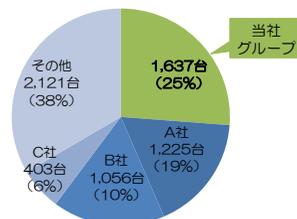
契約電力を超えることがないように、事前に警報や機器制御を実施して、電力料金の削減を実現する

■画面イメージ



気象予報士による高精度需要予測で、需要家の事前対策が可能となります
※当社は気象予報業務の許可会社です

BEMSアグリゲータ事業 導入申請状況 (2014年1月31日時点)



補助率：設備1/2、工事1/3
出所：一般社団法人環境共創イニシアチブ 公表資料

BEMS: Building Energy Management Systemの略。ビル等のエネルギーを管理するシステム。FALCON SYSTEMは、当社BEMSの商品名です。

パワーマーケティング事業



- ①電源開発は、需要家PPSに供給する電力の確保、
- ②電力卸取引は、電力の一括引受け、PPSへの卸仲介がミッションとなります



エネルギー情報分野で事業機会を創出

〈今まで〉 川上（大規模発電）から川下（電力消費者）への一方通行

- エネルギーの川下間での流通（融通）へ
- すべての機器にIPを振り、スケジュール管理、電力の情報サービス化が不可欠
- コンセントは社会の共有物

発電サイド

電源開発

太陽光発電
バイオマス発電
風力発電

電力卸取引

エネルギー流通情報を整備、
情報管理/サービス提供

| 年 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 |
|------------|------|------|------|------|
| 管理電力 (FkW) | 30 | 127 | 144 | 184 |

需要サイド

- 電力の効率的利用促進
- 電力ユーザーに選択肢の提供

新電力向け業務代行
代理購入サービス
デマンドレスポンス

コンシューマ向け
エネルギーマネジメント

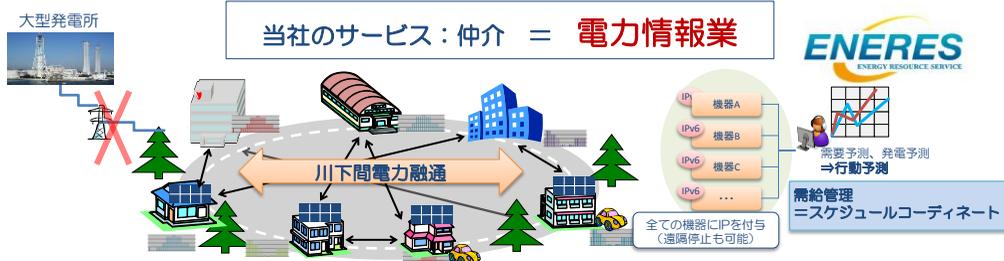
MEMS・HEMS・ESGORT・蓄電池

川上から川下の一方通行 ⇒ 川下間融通

太陽光パネル、蓄電池、燃料電池、電気自動車の普及加速により
いつ発電して充電して放電して買電・売電するのか
それぞれ個人、会社単位ですべて違う。

エナジーマネジメントの必然

当社のサービス：仲介 = **電力情報業**

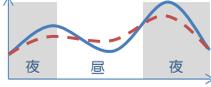


コンシューマー向けエネルギーマネジメントサービス

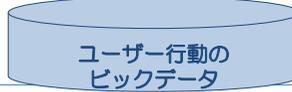


低圧自由化を視野に、快適性を追求するコンシューマー向けエネルギーマネジメントサービスを順次展開していきます。

| エネルギー流通情報事業ノウハウ | | 市場機会の拡大 | |
|-------------------|-------------------|------------------|---------|
| スケジュール コーディネート | 電力需給管理 技術・システム | 2016年目処 低圧自由化 | 電力料金値上げ |

| HEMS/MEMS (デベロッパ導入決定) | ESQORT (大規模コミュニティ導入決定) | 蓄電池 (ホームビルダー導入決定) |
|---|---|---|
| 赤外線コントローラで ホームオートメーション  一括受電による料金削減 + 家電制御機能 | 秘書機能アプリ 音声会話可能  スケジュール管理の ユーザーインターフェイス | 蓄電池を使って、 電力の使い方を平準化  川上から川下へ、ではなく、 川下間融通を実現して、 発電コストの削減へ |

エネルギー流通情報の
リアルタイム管理



他業種との協業へ

HEMS: Home Energy Management Systemの略。一般家庭のエネルギーを管理するシステム
MEMS: Mansion Energy Management Systemの略。マンションのエネルギーを管理するシステム

コンシューマ向けエネルギーマネジメントサービス



当社グループはこれまで業務用、産業用の需要家向け（B2B向け）にエネルギーマネジメントサービスを提供してまいりましたが、2013年度より、まずはマンション向けに、2014年度からは戸建向けにエネルギーマネジメントサービスのご提供を開始します。

赤外線家電コントローラー

家電をスマホからコントロール
赤外線発光

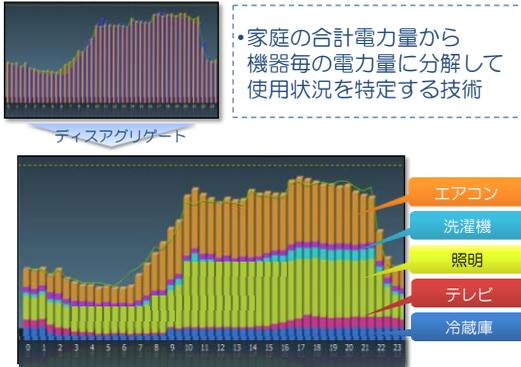


“光の色”で節電アシスト
視覚的に分かるユニバーサルデザイン

- Echonet Lite（機器制御の日本標準規格）に対応
- 一方で、途上国含む世界で共通した制御言語である、赤外線コントロールにも対応

ディスアグリゲーション

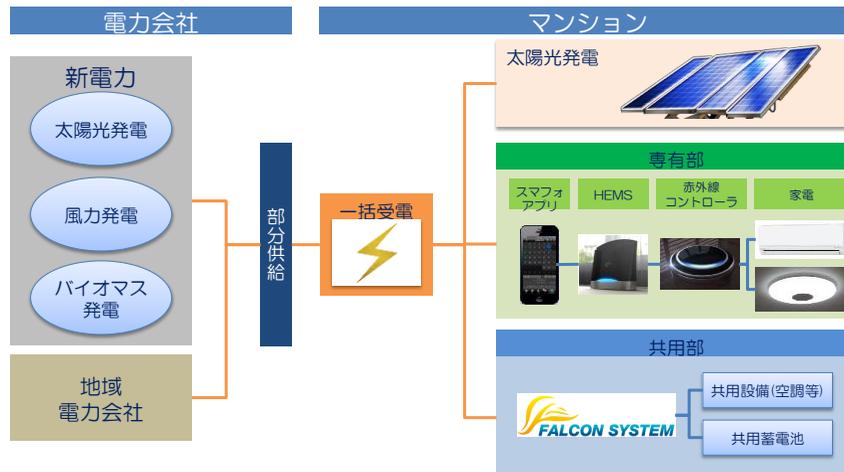
家庭の合計電力量から
機器毎の電力量に分解して
使用状況を特定する技術



ディスアグリゲート

- エアコン
- 洗濯機
- 照明
- テレビ
- 冷蔵庫

マンション向けに電源選択可能な一括受電サービスの提供も開始。
今後これらサービスを戸建てや地域一括受電にも展開します。



※2013年4月、当社グループは経済産業省が推進するMEMSアグリゲータに採択されました

